

報道関係者各位

2026年10月22日
株式会社ワークスアプリケーションズ

ワークスアプリケーションズとDevRev、 AIナレッジ基盤の実現に向けた戦略的協業の基本合意書を締結 ERPの枠を超え、業務ナレッジをつなぐ

株式会社ワークスアプリケーションズ(本社:東京都千代田区、代表取締役CEO:秦 修、以下 WAP)は、DevRev, Inc.(本社:米国カリフォルニア州パロアルト、共同創業者兼CEO:ディラージ・パンディ、以下 DevRev)との間で、AIナレッジ基盤の実現に向けた戦略的協業に関する基本合意書(MOU)を締結しました。本協業では、WAPが日本の大手企業向けERPの開発・導入を通じて培ってきた業務ナレッジ(知識)と、DevRevのナレッジグラフ、データ同期、AIエージェントの技術を組み合わせます。当社のERP「HUE」に蓄積されたデータだけでなく、企業内の業務システム、文書、メール、チャットに加え、記録・共有された担当者の知見や判断の経緯などを対象に、分散する情報を関連付ける方法を検討します。人とAIエージェントが、業務の背景や過去の判断を踏まえて、ナレッジを活用できる基盤の構築を目指します。両社は、WAP社内での検証を起点に、対象業務や技術・運用上の要件を具体化します。得られる知見を踏まえ、共同開発および日本市場での販売・導入支援体制の構築を検討します。



企業内に分散するデータと業務知識をつなぎ、人とAIが活用できるナレッジ基盤へ

生成AIの活用は情報検索や文書作成にとどまらず、複数のシステムを横断して自律的に業務を実行するAIエージェントへと広がっています。一方、多くの企業では、顧客情報、取引データ、製品情報、問い合わせ履歴、社内文書などが複数のシステムや部門に分散しています。AIエージェントを実務で活用するためには、情報を検索できるだけでなく、「顧客」「製品」「取引」「問い合わせ」「判断」などの関係性を理解し、利用者の権限や企業の承認・監査ルールに従って動作できる仕組みが必要です。WAPは、日本企業の複雑な業務プロセスや商習慣、権限・承認、監査要件に対応してきた知見を有しています。DevRevは、構造化データと非構造化データを接続し、その関係性をナレッジグラフとして構築するAIネイティブなプラットフォームを提供しています。両社はこれらの強みを組み合わせ、企業内の業務知識と判断の履歴を蓄積し、権限と統制のもとでAIが活用できる「AIナレッジ基盤」の実現を目指します。

WAPは自社を最初の検証環境である「カスタマーゼロ」と位置づけ、顧客サポートや製品導入などの社内業務でDevRevの基盤を検証します。製品情報、設定情報、過去の問い合わせ・対応履歴を関連付け、類似案件の参照や、設定・対応を選んだ理由の確認を支援する方法を検証します。過去の事例や判断を活用して顧客からの要望をより効率的に解決し、情報の検索にかかる時間を削減することで、担当者が自らの専門知識と判断力を要する業務に集中できる環境を目指します。

共創プロセスを通じて、対象業務、基盤構成、セキュリティ要件および導入・運用上の課題を整理します。回答

の根拠を確認できることに加え、AIが参照・実行できる範囲と、人による確認・承認が必要な条件を対象業務に応じて定め、段階的に検証します。また、両社の海外開発リソースの活用を含めた共同開発体制や、日本の大手企業向けの販売・導入支援体制についても検討を進めていきます。

【両社代表のコメント】

株式会社ワークスアプリケーションズ 代表取締役CEO 秦 修

AIエージェントが企業の業務を担う時代には、業務の背景や過去の判断を理解したうえで、権限と統制のもとで安全に動くことが欠かせません。当社が日本企業のERPを通じて培ってきた業務ナレッジと、DevRevのナレッジグラフとAIエージェントの技術を組み合わせ、その基盤づくりに挑みます。まずは当社自身が最初の利用者となり、その価値を確かめてまいります。

DevRev, Inc. 共同創業者兼CEO ディラージ・パンディ

企業のAI活用では、モデルの能力だけでなく、業務の文脈と知識を必要な権限のもとで活用できる基盤が重要です。ワークスアプリケーションズが培ってきた日本企業の業務への深い知見とDevRevの技術を組み合わせ、情報を探することから、AIが根拠を確かめて判断し、行動することへとつなげる可能性を追求します。まずはワークスアプリケーションズ自身の業務で検証し、その学びを日本企業の実務に役立つ基盤づくりへ生かしていきたいと考えています。

【DevRevについて】

DevRevは、組織内に分散する情報をつなぎ、チームによる検索・回答・業務アクションを支援するAIネイティブのプラットフォーム「Computer」を提供しています。Computerは既存の業務システムからアクセス権限を維持した状態で情報を同期し、各企業の事業に関するナレッジグラフを構築します。この強固な基盤により、企業内検索や社内サービスデスク、音声を含む顧客向けセルフサービスを支援します。

DevRev, Inc.は米国カリフォルニア州パロアルトに本社を置き、DevRev Japan合同会社は日本市場向けのAIソリューション提供を担います。2020年に設立され、Khosla VenturesとMayfieldから出資を受けるDevRevは、Nutanixの共同創業者・元CEOでありAdobe取締役を務める共同創業者兼CEOのディラージ・パンディ(Dheeraj Pandey)と、Nutanixの元エンジニアリング担当シニアバイスプレジデントである共同創業者マノジ・アガルワル(Manoj Agarwal)が率いています。現在、世界8拠点で事業を展開しています。詳細については、devrev.ai をご覧ください。

【ワークスアプリケーションズについて】

ワークスアプリケーションズは、1996年に日本発のERPパッケージベンダーとして創業。ノーカスタマイズや無償バージョンアップなど革新的なソリューションで、国内大手企業を中心にお客様の成長を支援してきました。個が持つ可能性を信じ、企業と個の価値を最大化する「成長エンジン」となることを目指し、「作業」を「創造」に変え、「仕事」を楽しくすることを追求していきます。

株式会社ワークスアプリケーションズ サイト <https://www.worksap.co.jp/>

*会社名、製品名およびサービス名は各社の商標または登録商標です。

*本リリースに掲載された内容は発表日現在のものであり、予告なく変更または撤回される場合があります。また、本リリースに掲載された予測や将来の見通しなどに関する情報は不確実なものであり、実際に生じる結果と異なる場合がありますので、予めご了承ください。

■本件に関するお問い合わせ先

TEL:03-3512-1400 FAX:03-3512-1401 Email:pr@worksap.co.jp

株式会社ワークスアプリケーションズ 広報担当